

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
FMD News Vol.60をお届けいたします。

facebook



FMD
OWNER'S CLUB



10月のTOPICS

■ 欧州心臓病学会(ESC)からの COVID-19 による 血管内皮機能障害に関する声明

ユネクスEFシリーズは世界で唯一のFMD専用検査装置として、日本以外でも欧米やアジア各国で使用されています。特に欧州からはCOVID-19による重症化のカギが血管内皮機能にあるという報告もあり、弊社機器をご使用いただいてCOVID-19とFMDに関する研究が開始されています。

この度、欧州心臓病学会(ESC)からのCOVID-19による血管内皮機能障害に関するステートメントが発表されました。それには血管内皮機能のモニタリングが重要と書かれており、要約は以下の通りです。

COVID-19のパンデミックと闘うには、さらなる研究が至急必要であり、血管内皮の役割には綿密な調査が必要であることを強調します。今日、COVID-19における血管内皮の役割をより正確に解明し、臨床応用について調査するために取り組むべきいくつかの問題点を提起します。

1. COVID-19の転帰と治療効果の研究では、内皮バイオマーカーと機能検査(例えばFMD)をモニタリングする必要があります。COVID-19の内皮機能検査に関するデータがほとんどないため、高品質のデータ収集が必要であり、COVID-19感染者を対象とした追跡調査が行われます。現在までにCOVID-19の血管への影響を評価するために、RNAバイオマーカーと動脈硬化(CARTESIAN STUDY)の関連を調査するための共同研究組織がすでに設立されました。これは血栓および心血管リスクを持つCOVID-19患者のリスクの層別化を可能にし、オーダーメイドな治療を行うことに役立ちます。
2. SARS-CoV-2への感染と抑制に関するACE2の役割は不明確ですが、これに関して進行中の臨床試験に今後期待します。
3. 内皮機能に対するSARS-CoV-2の影響を決定する必要があります。これには、内皮活性化、白血球動員、血小板活性化、代謝、シグナル伝達などの研究が含まれます。加齢はCOVID-19の転帰に関して重要な決定因子であり、細胞老化、酸化ストレス、および内皮のSARS-CoV-2感染に対する加齢の他の因子の影響も評価する必要があります。SARS-CoV-2に対する内皮応答の性別への影響と、これがCOVID-19患者の感受性と転帰にどのように関連するかを調査する必要があります。
4. SARS-CoV-2による内皮機能へのスタチンやベータ遮断薬などの一般的な心血管作動薬の効果は、ACE2発現やウイルス感染への影響を含めて検討する必要があります。
5. COVID-19からの回復後の長期的な心血管への影響は、必要に応じて適切な予防策を講じることができるようフォローアップする必要があります。回復期患者の心筋障害および呼吸機能マーカーに加えて内皮機能を測定することは、COVID-19による血管後遺症を早期に検出するための有効な手段となる可能性があります。

出典：Cardiovasc Res. 2020 Aug 4;cvaa230.

■ 第84回日本循環器学会学術集会にてWeb展示会が開催中です

第84回日本循環器学会学術集会Web展示会が10月30日正午まで開催中です。弊社はCOVID-19と血管内皮機能に関する動画を中心に展示公開しています。是非Web展示会へのご来臨をお待ち申し上げます。